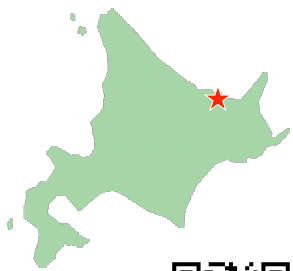


ここなら安心
観察スポット

OH-02

網走市 ポンモイ



アクセス



【地層ができた時代】約2,300万年～500万年前（新生代新第三紀）

ここがオススメ！

水のはたらき	● ● ●
火山のはたらき	★ ★ ★
生き物の痕跡	● ● ●
地層の広がり	● ● ●
大地の変動	★ ★ ●

地層の概要

この露頭では、規則的に割れ目の入った、固い岩石を見ることができます。ここで見られるような柱を束にしたような割れ目のことを「柱状節理（ちゅうじょうせつり）」といいます。柱状節理は、溶岩や凝灰岩などが冷えて固まるときに、体積が収縮してできると考えられています。割れ目の方向は冷却方向に入ると考えられており、この露頭では露頭の表面に向かって左右から冷やされたと考えることができます。

この岩石は、玄武岩質安山岩でできており、新生代第三紀中生代と呼ばれる時代にこの周辺に広がる地層中に貫入した岩脈だと考えられています。同じような岩脈は多数あり、当時この辺では、マグマの活動が活発であったといえそうです。

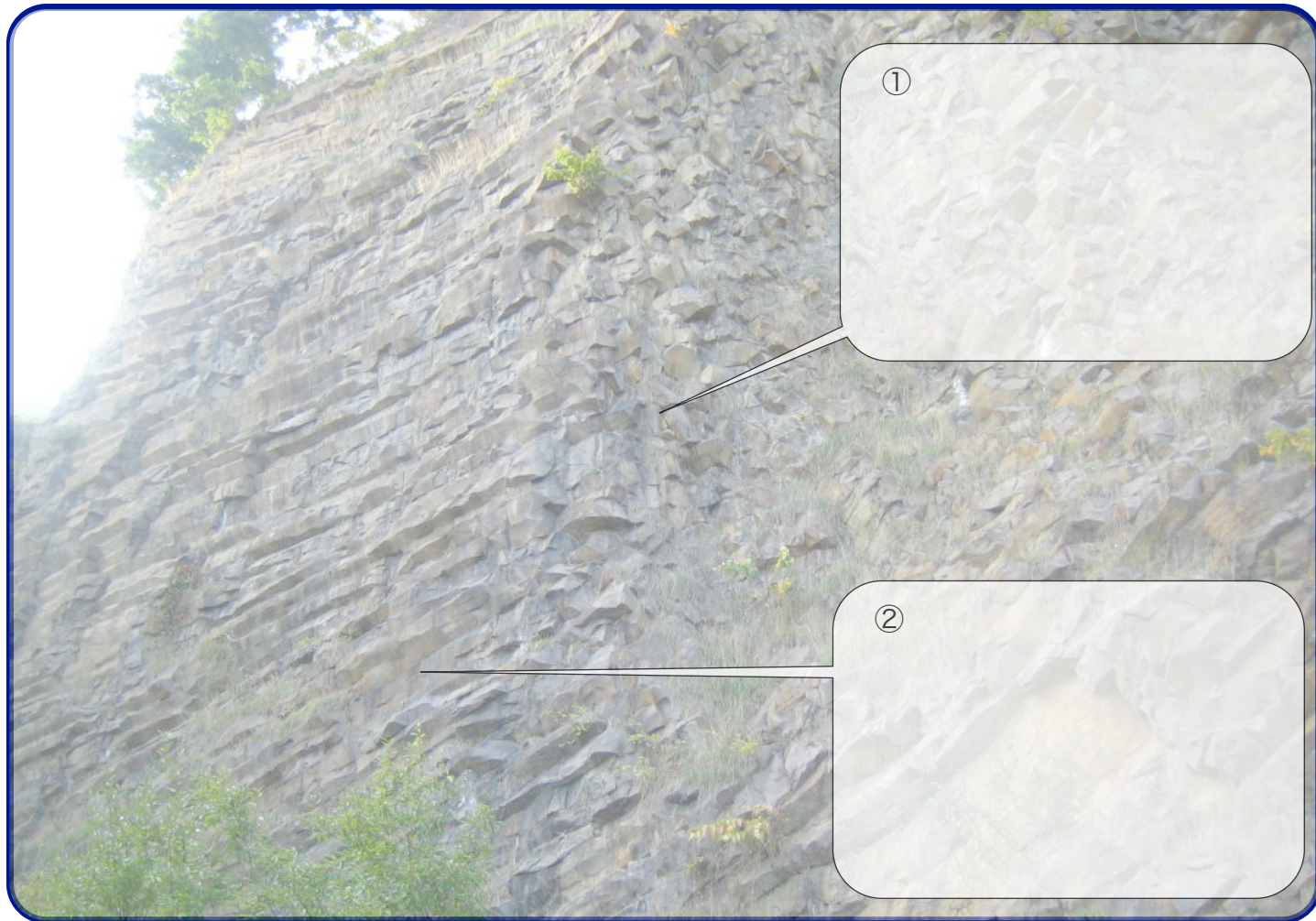
この地点は、ポンモイ柱状節理と名付けられ、網走市の指定天然記念物であると同時に、戦時中石切場として強制労働による採石が行われていた歴史もあり、網走市の指定文化財にもなっています。

観察の際には、割れ目の方向や断面の形などに注目させたり、岩石中にある鉱物などを見つけさせたりして、マグマの活動によってできた岩石であることを見いださせるとよいでしょう。また、市の指定を受けている場所ですから、岩石を割ったり、標本を採集する際には、必ず網走市教育委員会に相談してから、行うようにしましょう。

安全情報

露頭へのアクセス	安全度	❤️ ❤️ ❤️
落石や崖崩れ	安全度	🟡 ● ●
足もとの広さ	安全度	🟢 🟢 ●
水の危険	安全度	💙 💙 💙

露頭に近づくときには、落石の心配があります。一箇所に人が集中して、逃げられなくならないよう、注意が必要です。また、ヘルメットの準備もしましょう。観察の際には、むやみに崖を叩かないように注意してください。



観察1 地層をよく見てみよう

(1) 露頭全体を見て、気づいたことや、不思議に思ったことを書いてみよう。

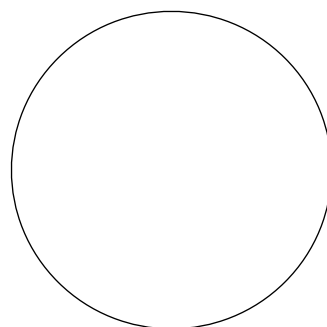
(2) 露頭に近づいて、岩石の割れ方を観察し、①、②の枠内に書き込もう。

(3) もう一度全体を見て、岩石の割れ方など気づいたことを写真の上書き込もう。

不思議に思ったことを書いてみよう

観察2 岩石の様子を観察しよう

※ 岩石中の粒の様子に注目しましょう。



考察 観察結果から、この露頭を作っている岩石が、何の働きでできた岩石なのか考えてみましょう。
